

<基本情報①(自治体情報)>

都道府県市名	福岡市		
高校入試 担当部署名	福岡市教育センター研修・研究課		
TEL	092-822-2875	FAX	092-822-2825
URL	http://www.city.fukuoka.lg.jp/kyoiku/01.html		

<基本情報②(担当した有志の会メンバー情報)>

調査担当者名	吉谷武志(NPO ともに生きる街ふくおかの会)
--------	-------------------------

<全国一覧掲載情報>

I 全日制高校について				II 定時制高校について			
A.外国人生徒		B.中国帰国生徒等		C.外国人生徒		D.中国帰国生徒等	
A2.措置	A3.枠	B2.措置	B3.枠	C2.措置	C3.枠	D2.措置	D3.枠
○	○	○	○				
	①定員内		①定員内				

調査した人から、関係者の皆さんへお知らせ

1.外国人生徒の高校入試などについて、近くで相談できるところ	就学進路相談会実施団体：NPO法人ともに生きる街ふくおかの会(090-5921-7798) 福岡YWCA(092-407-0895) 福岡市日本語サポートセンター(080-6462-2764)
2.多言語による関連情報	
3.その他	

I 全日制高校について

		A.外国人生徒	B.中国帰国生徒等
1.2020年度中について、外国人生徒や中国帰国生徒等の在籍の有無		把握せず	把握せず
2-1.2021年度の一般入試において、外国人生徒もしくは中国帰国生徒等が受けられる入試特別措置の有無		○	○
2-1が有(○印)の場合その名称		帰国生徒等特別措置	帰国生徒等特別措置
2-2.滞日年数制限		有。ア.原則として帰国若しくは入国後小学校(義務教育学校及び特別支援学校小学部を含む)4年以上の学年に編入学した者、又は帰国若しくは入国時にすでに学齢を超過して我が国の小・中学校に編入できなかったもので、平成26年1月1日以降に帰国若しくは入国したもの。イ.帰国孤児子女以外の帰国生徒等で現地校に引き続き3年以上在学し、かつ、原則として、令和2年1月1日以降に帰国した者	有。ア.原則として帰国若しくは入国後小学校(義務教育学校及び特別支援学校小学部を含む)4年以上の学年に編入学した者、又は帰国若しくは入国時にすでに学齢を超過して我が国の小・中学校に編入できなかったもので、平成26年1月1日以降に帰国若しくは入国したもの。イ.帰国孤児子女以外の帰国生徒等で現地校に引き続き3年以上在学し、かつ、原則として、令和2年1月1日以降に帰国した者
2-3.措置の内容		時間の延長、漢字にルビ、別会場	時間の延長、漢字にルビ、別会場
3-1.2021年度の入試において、外国人生徒もしくは中国帰国生徒等を対象とした特別入学枠の有無		○	○
3-1が有(○印)の場合その名称		特別学力検査	特別学力検査
3-2.滞日年数制限		有。ア.原則として帰国若しくは入国後小学校(義務教育学校及び特別支援学校小学部を含む)4年以上の学年に編入学した者、又は帰国若しくは入国時にすでに学齢を超過して我が国の小・中学校に編入できなかったもので、平成26年1月1日以降に帰国若しくは入国したもの。イ.帰国孤児子女以外の帰国生徒等で現地校に引き続き3年以上在学し、かつ、原則として、令和2年1月1日以降に帰国した者	有。ア.原則として帰国若しくは入国後小学校(義務教育学校及び特別支援学校小学部を含む)4年以上の学年に編入学した者、又は帰国若しくは入国時にすでに学齢を超過して我が国の小・中学校に編入できなかったもので、平成26年1月1日以降に帰国若しくは入国したもの。イ.帰国孤児子女以外の帰国生徒等で現地校に引き続き3年以上在学し、かつ、原則として、令和2年1月1日以降に帰国した者
3-3.入学枠のある学校数/全学校数		1校/全4校	1校/全4校
3-4.学校名		福岡市立福岡女子高等学校	福岡市立福岡女子高等学校
3-5.定員	①定員内(枠内)	募集人員は入学定員に含まれる	募集人員は入学定員に含まれる
	②定員外(枠外)		
3-6.特別枠の定員数は明確となっており、かつその数まで合格を認めているか(定員数内で不合格を出さない内規等があるか)		×	×
3-7.試験内容		国語・数学・外国語(英語)についての特別学力検査、作文及び面接	国語・数学・外国語(英語)についての特別学力検査、作文及び面接
備考		特別学力検査(合格者1/受検者1)	

Ⅱ 定時制高校について

		C.外国人生徒	D.中国帰国生徒等
1.2020年度中について、 外国人生徒や中国帰国生徒等の在籍の有無			
2-1.2021年度の一般入試において、 外国人生徒もしくは中国帰国生徒等が 受けられる 入試特別措置 の有無			
2-1が有(○印)の場合その名称			
2-2.滞日年数制限			
2-3.措置の内容			
3-1.2021年度の入試において、外国人生徒もしくは 中国帰国生徒等を対象とした 特別入学枠 の有無			
3-1が有(○印)の場合その名称			
3-2.滞日年数制限			
3-3.入学枠のある学校数/全学校数			
3-4.学校名			
3-5.定員	①定員内(枠内)		
	②定員外(枠外)		
3-6.特別枠の定員数は明確となっており、かつその 数まで合格を認めているか (定員数内で不合格を出さない内規等があるか)			
3-7.試験内容			
備考			

Ⅲ 高校入学後の状況

1.日本語指導が必要な生徒に対して、入学後の日本語や教科の支援(補習等)にかかわる当該自治体の施策の有無	無
2.有の場合、その施策の内容	
3.2020年度の入試について、直接来日後の外国籍の受験者(外国において、学校教育における9年の課程を修了した者)の有無	無
4.2019年度中に、直接来日後による編入学者の有無	無

Ⅳ 日本国内にある外国人学校からの入学について

	↓記入欄	備考
1-1.各種学校の認可を得た外国人学校の中等部の卒業生について、一般の受験(受検)資格とは別に高校受験(受検)者資格を認めているか否か	×	
1-2. 1-1で認めている場合 ①外国人学校中等部の卒業生には、そのまま他の生徒と同様に高校入学者選抜の受験(受検)を認めている(外国人学校の指定その他の条件を付している場合はその条件を記載) ②学校教育法施行規則第95条第5項に定める「中学校を卒業したものと同等以上の学力」があるかどうかの確認を、中卒認定試験・外国人特別入試等とは別途、高校入試に先立って行っている。 ③上記②を実施しておらず、外国人特別入試等を実施し、この合格をもって学校教育法施行規則第95条第5項に定める「中学校を卒業したものと同等以上の学力」があるかどうかの確認としている。 ④その他(方法を備考欄に記入)		
2-1.各種学校ではないが、本国政府の認可を得た外国人学校の中等部の卒業生について、一般の受験(受検)資格とは別に高校受験(受検)者資格を認めているか否か	×	
2-2. 2-1で認めている場合 ①外国人学校中等部の卒業生には、そのまま他の生徒と同様に高校入学者選抜の受験(受検)を認めている(外国人学校の指定その他の条件を付している場合はその条件を記載) ②学校教育法施行規則第95条第5項に定める「中学校を卒業したものと同等以上の学力」があるかどうかの確認を、中卒認定試験・外国人特別入試等とは別途、高校入試に先立って行っている。 ③上記②を実施しておらず、外国人特別入試等を実施し、この合格をもって学校教育法施行規則第95条第5項に定める「中学校を卒業したものと同等以上の学力」があるかどうかの確認としている。 ④その他(方法を備考欄に記入)		
3.上記のⅠⅡ特別措置と入学枠での滞日年数制限について、日本国内にある外国人学校の在籍期間は、日本での在住期間に含むか否か	×	
4.外国人学校の中等部の卒業生について、2020年度入試において受験(受検)希望があったか	×	